



# ふじごころ No.152

柏市藤心地域ふるさと協議会  
 柏市藤心 4-1-11  
 (藤心近隣センター内)  
 電話 04-7176-3700

「柏市藤心地域ふるさと協議会」は、逆井・藤心地域 13の町会と各種協力団体で構成しています。

ホームページ

<https://wistheart.wixsite.com/fujigokorofurukyo>



## 芸能大会開催

2月5日藤心近隣センターで芸能大会を賑やかに開催しました。参加団体10、出演者87名が、この日のために練習を重ねた成果の披露です。迫力の太鼓演奏、可愛いフラダンス、熟年の踊りやのど自慢の歌声など、皆さん力いっぱいの演技で楽しみました。コロナ感染防止を徹底し観客席の間隔をあけての開催でした。



勇壮な迫力ある和太鼓一燦



可愛いフラダンス  
ブアナナアラロヒ



花苑会



柏相撲甚句



秀麗会大津ヶ丘



柏選詩吟の会  
 (3.11をイメージして会場の全員で斉唱した「ふるさと」は心に響きました)



万作踊り保存会



ハイサイバンド柏



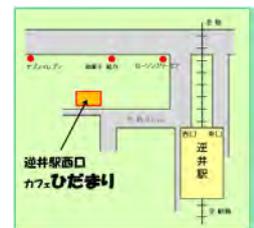
柏息吹

## 第7回町会長会議開催

3月4日(土)に令和4年度最後の第7回町会長会議を開催しました。

令和4年度の活動業務報告ならびに決算報告がなされ審議の結果、全会一致で承認となりました。引き続き令和5年度事業計画案とその事業予算案も審議を経て決定となりました。令和5年度の行事や事業は、コロナ感染症が収束に向かうものと想定し令和元年度並みの内容とスケジュールで計画しました。実施にあたっては、一定の感染症対策を前提に状況を見極めながら進めることといたします。

協議会会長は、令和4年度の町会長に同年度の課題となった事項(ふるさと協議会の成り立ちの理解を含め)を令和5年度新町会長への引継ぎ時に確実な申し送りを行っていただくよう依頼しました。これは新会長が戸惑うことなくスムーズに町会活動に取り組んでいただけるようにとの願いです。



## 逆井駅西口カフェ ひだまり 多世代交流

多世代交流の試みとしてカフェひだまりでは、現在藤心小学校生徒の絵画展を開催中で10作品が展示されています。作品について感想や伝えたいことを備え付けのメモに記入していただき、これを作者の小学生に渡します。作者は、いただいた感想などに返事を書きひだまりに戻します。ミニ文通で心の交流を図ります。



## 学校運営協議会 協働

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)は地域・家庭・学校が協働して子どもを見守り育てるという考えのもと、地域に開かれた学校を目指し活動しています。地域とつながっている意識をもって育った子どもは、大人になってこの地域のために貢献してくれることでしょうか。次の世代、社会を担ってくれるまさに「地域の宝」となります。

逆井中学校では、学校長とふるさと協議会が企画し12月に「職業人に学ぶ」をテーマに藤心第三町会会長の\*竹内貴久雄氏が講演。同氏は3月にも「論語」の解説講演を行いました。学校の授業以外の、もの見方や考え方の貴重な学習です。(右の写真 2年生対象の講演)

藤心小学校では低学年の授業前の準備支援(朝サポ先生)を毎朝、主任児童委員2名を含め5名の方が担い、丸つけもしています。昔あそびを12月に別のボランティアの3名で行い、子どもたちから感謝の言葉をいただきました。ボランティア自身も楽しく充実した時間を過ごしていると喜びの報告がありました。また通学路の登下校安全見守り隊を募集したところ早速応募があり活動を開始しました。



12月6日逆井中学校体育館

お願い；小学校の支援メニューは他に、昼休みの見守り、図工サポートなどがあり、引き続き多くの方々のご協力をいただきたく、この紙面をもってお願いいたします。こうした活動こそが地域づくり、ふるさとづくりにつながります。

### \* 竹内氏 随筆

「藤心」に住んでみて思うこと 竹内貴久雄

私が、藤心2丁目に引っ越してきてから、もう13年目になるかと思えます。もともと、書籍編集者としてずっと仕事をしていましたが、その数年前に半分リタイアしてフリー編集者のかたわら、音楽評論、文化史研究の分野で文筆活動を始めようになっていたころでした。我が人生、最後の引越しのつもりで、家族にも無理をさせましたが、歌人と謝野晶子が愛したという千葉大学園芸学部の庭園「松戸の丘」と、日本文化研究家バーナード・リーチや、白樺派の文学者ゆかりの「我孫子の里」に挟まれた「下総の丘陵地帯」に位置するこの柏市藤心が、どうやら、私の終の住まいになりそうです。我が家の登記簿を見ると、旧町名が載っていて、「柏市藤心字狐峠」とあり、思わず、うれしくなりました。確かに、我が家のあたりは、ニッカの方から上がってきて、駅を抜けてもう少し行くと再び道が下って行くので、ちょうど峠道の頂点あたりです。昔は、大正時代の童謡『叱られて』にある「コンと狐が、泣きやせぬか」と歌われた世界のような感じでしょうか。今は静かな住宅街で、101メートルほど奥へ歩くと、いらかの海と、遠くの小高い丘の緑が、青空に溶けています。なぜか、なつかしい風景です。最近、少し開発が進んで雑木林が減ってきましたが、ウグイスが毎年生まれては、鳴き声の練習を終えて立派に鳴けるオトナになるまでの成長を聞かしてくれるのも、みなさんご存じのとおりです。このすばらしい環境を大切にしたいと思いながら、整理が終わらない「研究資料」と言い訳をしつつ貯め込んでしまったコレクション(どうみても、ガラクタの山ですが)と格闘する日々から、未だに逃れられないでいる私です。

### 特殊詐欺対策 電話に録音機取り付け→ 無料！

藤心地域ふるさと協議会  
ホームページ QRコード

80歳以上の方に柏市が「詐欺撃退録音機」を無料で取り付け作業を行います。既にお手元に柏市から黄色の封筒で案内通知が届けられています。申し込み期限が3月31日です。是非この機会に柏市に申し込むようにしましょう。(広報かしわ 2月15日号より)

※録音機取り付けコールセンター ☎7128-9978 (平日午前9時～午後5時)



### 今後の予定

4月15日 第39回定期総会  
4月22日 第1回町会長会議  
5月13日 第1回全体連絡会  
5月28日 柏市ごみゼロ運動



当地域の皆さんへ

ふるさと協議会の活動に  
参加をお願いします。

「社会参加でフレイル予防を！」

ご連絡・ご相談は

090-2660-4549 岡田まで



# ふじごころ No.153

柏市藤心地域ふるさと協議会  
 柏市藤心 4-1-11  
 (藤心近隣センター内)  
 電話 04-7176-3700

「柏市藤心地域ふるさと協議会」は、逆井・藤心地域 13の町会と各種協力団体で構成しています。

協議会ホームページもご覧ください！

## 令和5年度スタート

<https://wistheart.wixsite.com/fujigokorofurukyo>



4月15日藤心地域ふるさと協議会の総会が開催され新体制の活動が始まりました。当日は本降りの雨にも拘わらず88名の方が参加されました。13町会長は全員新任の方です。地域の声を協議会に届け課題形成と対応策を英知を集め協議します。このため地域の皆さんは色々な形で町会長に声を届けて下さるようお願いします。

フレイル予防の認知度がまだ低い地域を代表するリーダーの方々から啓発をお願いしました。

また地域活動参加やその役割を担うことで、認知症のリスクが減るといった報告資料の紹介がありました。



## 令和5年度第一回町会長会議開催

4月22日に令和5年度活動方針を元に初会合を開催。新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類に移行する予定が発表されていることを受け、本年度は概ね事業日程通りに行事を開催することが合意されました。但し内容は感染症を考慮したものにする事も申し合わせました。

新町会長にはふるさと協議会がどのような団体なのかを理解していただくためQ&Aの形で解説しました。



## 執行部全体連絡会開催

5月13日、執行部を構成する7つの部(総務部、フェスト事業部、文化部、保健体育部、環境部、防災安全部、福祉推進部)の部長とメンバーが部ごとに着席して相互に紹介し合った後、本年度の活動の大枠の方向性を話し合いました。



## 防災デジタル無線機操作説明会

5月13日、防災安全部が本年度の各町会自主防災組織のメンバーに対し、デジタル無線機の操作方法を説明しました。災害時に対策本部や町会内の情報伝達に活用できるよう平常時の訓練は欠かせません。ふる協会長から無線機で伝える町会内の情報の収集方法や体制を確立しておくようお話がありました。



## 今後の予定



- 6月17日 午前 協力団体代表者懇談会
- 午後 避難所運営研修会(2回目)
- 7月 1日 午前 第2回夏まつり実行委員会
- 午後 ボランティア連絡会

当地域の皆さんへ

ふるさと協議会の活動に  
 参加をお願いします。

『人とのつながりでフレイル予防を！』

ご連絡・ご相談は

090-2660-4549 岡田まで

お詫びと訂正＝前号152号「竹内氏随筆」で誤植がありました。本文上から10行目の「101メートル」は、「100メートル」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

